

活動状況を報告します！

鳥取県フットボールセンター大山 夕陽の丘神田



フットボールセンター大山
事務局
山根卓也（観光商工課）

平成25年4月に名和地域休養施設が「夕陽の丘神田」としてリニューアルし、鳥取県フットボールセンターとして稼働を始めて2年が経過しました。サッカーに馴染みの少ない方にもフットボールセンターの活動を少しでも知ってもらいたいと思い、活動の一部を紹介します。

フットボールセンターの機能と施設の利用状況

機能としては年間の大会誘致や利用調整、情報発信、地域活性化、普及活動等です。施設の主な利用としては、サッカーの西部地区大会から全国規模の各種大会や研修会です。また日韓高校生サッカー交流大会、そしてグラウンドゴルフやスポーツ少年団等の利用のほか町内の皆様の利用も増えています。

北麓エリアの観光情報発信地として

屋外に設置している掲示板を活用して観光情報の案内や紹介を行い、来場者に町内を巡っていただけるよう取り組んでいます。

キッズスポーツ活動

普及活動の一環として、小さなボールと小さなゴールを持って町内の保育園・所を巡回し、ボール遊びやサッカーの試合を1時間程度行っています。サッカーに限らず、ボール遊びをきっかけに様々なスポーツを楽しむ子どもたちが町内に増えることを期待しています。

巡回活動実績

年度	園・所	回数	延べ人数
2013年度	3	29	1,037名
2014年度	5	59	1,854名

今後に向けて

夕陽の丘神田の来場者からは、「素晴らしいロケーションでプレーができ気持ちが良い」と称賛の声を多くもらっています。この素晴らしい環境と大山町の魅力を町内外にさらに発信していきます。また、スポーツの普及活動にも引き続き取り組み、次代の大山町を担う子どもたちが、夢や憧れを抱いてくれることを期待しています。

来場者数

年 度	人 数
2013年度以前	約5,000名
2013年度	約30,100名
2014年度	約35,700名



▲グラウンド利用の様子



▲キッズスポーツ活動

◆問い合わせ先 観光商工課
☎ 0859-53-3110